

2025～2026 年度会長方針 『ロータリーの基本を見つめ奉仕活動を通じて地域社会に貢献しよう』

よいことの
ために
手を取りあおう

会長/渡邊恭司 幹事/根本裕司 SAA/杉本達哉 クラブ運営委員長/相澤一郎
例会 毎週月曜日 12:30 上野精養軒 TEL03-3821-2181
事務局 〒110-0008 台東区池之端 3-2-2 メゾン池之端 302 橋本登美子

TEL03-5814-2491 FAX03-5814-2490 e-mail office@tokyo-ueno-rc.com

ロータリー親睦活動月間

1813 回 6 月 8 日

No.1804

前回の例会報告

6/1(月)12:30～ @上野精養軒

卓話 鶴丸はるか氏

「音楽がつないだコスタリカの奇跡

— ひとつの選択で流れが変わった体験 —」

紹介者 永井会員

■出席報告 (会員 55 名内出席免除 7 名)

会員数	出席者	出席率	5 月 18 日修正出席率
(55)49	39	79.59%	77.08%

国家「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 相澤会員

「4つのテスト」唱和

地区内来訪者 足立 RC 堀口宗弘さん

地区外来訪者 福岡城南 RC 河野活さん

会長挨拶



皆さんこんにちは。

6月に入り今年度も残すところ1ヶ月となりましたが、大切な事業が残されておりますので気を抜かずに、しっかりと走りぬきたいと思っております。

昨日、青少年交換学生ファンファンの送別会とホストファミリーの奥様の慰労会を古藤さんのお店で開催しま

した。参加された皆様お疲れ様でした。ファンファンの帰国日が6/13であと2週間弱となりましたが最後まで元気で過ごせるようしっかりとサポートしたいと思いません。

6/3の今年度3回目のグルメを楽しむ会には44名のご登録を頂いております。台風が接近しており足元が悪い状況での開催となりそうですが、肉尽くしの会ということで精養軒さんに美味しいお料理を用意して下さいますので、ご参加の皆様楽しみにして頂ければと思います。

台北国際大会も近くなってきました。ご参加の方にはメールで配信させて頂きましたが、台北龍山RC20周年記念祝賀会後の2次会と6/13の観光に付いてご返信頂くようお願い致します。

本日の卓話は、ラテンジャズシンガー鶴丸はるか様に「音楽がつないだコスタリカの奇跡 — ひとつの選択で流れが変わった体験 —」という題名で卓話をして頂きます。楽しみにしておりますので宜しくお願い致します。

第12回理事会報告

審議事項

1) 会員の退会について → 承認

■退会届の提出があった会員の審議を行った。

2) ニコニコ銀行口座残高の定期預金への振替について → 承認

■6/30(火)にニコニコ銀行口座から定期預金(クラブ基金)へ振替る。

3) 2026年決議審議会への決議案提出に関する賛否について → 賛成で承認

■東京お茶の水RCからの提案「手続要覧をロータリー

の基本を理解するための用語解説とするよう理事会に要請する件」について、賛成する。

協議事項

1) 6/29(月) 最終夜間例会について

■ 6月末退会者の方には渡邊会長から最終例会への出席をお願いし、ご挨拶を頂く。

■ 上野RACの活動報告を短めに行う。

■ 宝仙IACの渋谷先生をご招待する。

■ クラブ親睦委員会でその他の催しを検討する。

2) 6/12(金) 龍山RC創立20周年式典でのドレスコードについて

■ 20周年式典ではクラブネクタイ・スカーフを着用する。

■ 国際大会、ガバナーナイトでの服装はクールビズで問題ない。

報告・連絡事項

1) 2026年6月行事予定

■ 1日(月): 例会(卓話: 鶴丸はるか様)、理事会、被選理事会

■ 3日(水): 第3回グルメを楽しむ会(上野精養軒グリルフクシマ)

■ 8日(月): 例会(卓話: ファンファン帰国前報告会)

■ 11日(木)・12日(金): 台北龍山RC創立20周年前夜祭・式典

■ 13日(土): 台北国際大会、上野ナイト

■ 14日(日): 台北国際大会(開会式)、ガバナーナイト

■ 15日(月): 特別休会(国際大会)

■ 18日(木): ゴルフ同好会(龍ヶ崎CC)

■ 22日(月): 例会(卓話: 楠原会員、平田会員イニシエーションスピーチ)

新旧合同クラブ協議会、新入会員勉強会、新入会員歓迎会

■ 23日(火): 東京上野RAC納会

■ 29日(月): 最終夜間例会

幹事報告

RI関係 ガバナー月信6月号、コーディネーターニュース6月号は掲示板をご覧ください。

他クラブ関係 例会変更は掲示板をご覧ください。

お誕生日 6/2 渡邊真人会員

30秒スピーチ 渡邊真人会員



明日 6/2 で 43 歳になります。42 歳の終わり際にこちらの上野 RC に入らせていただいて、とても充実した日々を送らせていただいています。43 歳はより皆様と一緒に充実した日々を送りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ニコニコ

☆今年度の最終月です。台北国際大会、最終例会があります。燃え尽きましよう。

渡邊会長 本日、最後の理事会が終わりました。今年度もあと1ヶ月、最後まで気を抜かずに取り組もうと思っています。

永井会員 鶴丸はるかさん、本日は卓話楽しみにしています。よろしくお願い致します。

杉本会員 いよいよサッカーワールドカップ開幕ですね。日本代表の活躍を祈念申し上げます。

樋口会員 お誕生日のメロンありがとうございます。妻と楽しい一日を過ごさせていただきました。

宇木会員 昨日はファンファンの送別会+ホストファミリーの奥様方の慰労会が「幸多」さんで開催されました。ファンファンも皆様の優しい心遣いにとても嬉しかったです。6/8 例会での最終スピーチ楽しみです。

☆園部会員、塚田会員、中島会員、中澤会員、富坂和弥会員、柴田会員、相澤会員、末延会員、安藤会員、古藤会員、堀越会員、西山会員、井上会員、定方会員、橋本会員、根本幹事

(本日の合計 105,000 円)

(本日までの累計 2,991,000 円)

卓話

紹介者 永井会員



本日の卓話者の鶴丸はるかさんのプロフィールを簡単にご紹介させていただきます。鶴丸はるかさんは5歳から少年少女合唱団の方に所属をしていて、海外のオペラ座やバレエ団による日本の公演の子どものコラスとしていろいろと出演をされてきました。現在は東京コットンクラブですとか銀座のスイングケントス、渋谷のジェズブラッド等でジャズの歌をご披露されています。本日は音楽が伝えた「コスタリカの奇跡」という題名で卓話をしていただきたいと思います。大変楽しい内容となっておりますので、皆さんよろしく願いいたします。多分今日は歌はないと思いますので、鶴丸さんの美しい歌声を聞きたい方は、受付でCDを販売しておりますので、ぜひお買い求めいただいてからお帰りいただければと思います。よろしくお願いいたします。

鶴丸はるか氏

「音楽がつないだコスタリカの奇跡

— ひとつの選択で流れが変わった体験 —

皆さま、本日はお時間をいただきありがとうございます。ジャズ・ラテンシンガーとして演奏活動をしており、鶴丸はるかと申します。



2025年は、日本とコスタリカの外交関係樹立90周年の年でした。

その記念イベントとして、私は昨年コスタリカへ渡り、日本大使公邸コンサートや、大学での講義、そして国立吹奏楽団とのコンサートなどに出演する機会をいただきました。しかし、このとき私は、体調不良で声が出なくなってしまうという大きな問題を抱えていました。今日は、その出来事を通して学んだことを、お話しできればと思っています。

きっかけは、2024年のコスタリカ副大統領来日のレセプションパーティで、コスタリカの曲を歌わせていただく機会があったことです。その際、駐コスタリカ日本大使ともご縁がつながり、「ぜひコスタリカでも歌ってください」とお声がけいただきました。



当初予定していたイベントは、大使公邸でのコンサートと、ランケスター植物園での原爆慰霊献花式でした。この原爆慰霊碑は、コスタリカの方々の発案により現地の人々が日本の技術を学び、建立された石灯籠で、今回が日本大使による初めての献花式でした。しかし、コスタリカ行きが決定してから、計画がどんどん大きくなっていきます。

日本大使館が様々なイベントを調整してくださり、大学での講義、日本フェスティバル、国立吹奏楽団とのコンサートなど…気づけば、10日間で9つのイベントを巡る、大きなプロジェクトになっていました。

正直、「これは大変なことになってきた...」と思っていました。でも同時に、「こんな経験、人生で二度とないかもしれない」とも感じていました。

ただ、ここで一つ問題がありました。現地でのイベント自体は大使館にご協力いただいていたのですが、渡航費や滞在費などは、自分で準備する必要がありました。最初は、自分で全て負担しようと思っていたのですが、計画がどんどん大きくなっていく中で、「自分一人だけの力では難しいかもしれない」と思うようになりました。そこで、迷いながらもクラウドファンディングに挑戦

しました。正直、私にとってはかなり勇気のいることでした。



この時のクラウドファンディングの目的は、ご支援者のみなさんを「両国の友好と平和を願う有志一同」と位置付け、記念品と共にその名簿を大統領と原爆慰霊碑献花の場に届けることでした。

記念品は、人間国宝・十四代今右衛門の記念プレートを選びました。

また、準備していたのは、記念品や歌だけではありませんでした。

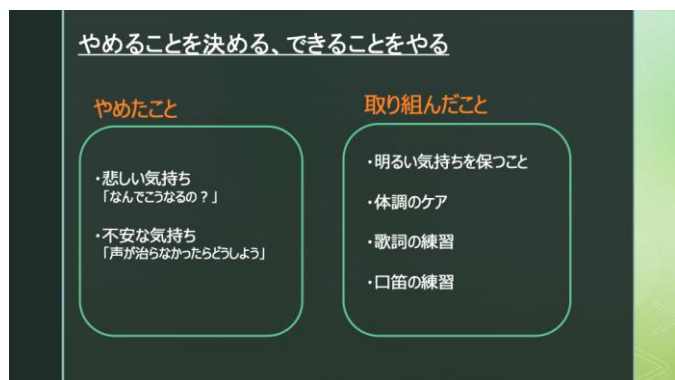
現地の大学での講義も予定されていたので、講義内容を考え、スペイン語に翻訳し、ネイティブチェックを受けながら、少しでも自分の言葉で伝えられるよう、何度も原稿を読む練習を繰り返していました。

そして、コスタリカに到着してすぐ、現地のピアニストとのリハーサルがありました。

タラスという場所に2泊したのですが、そこは標高が高く冷え込んでいたこともあり、徐々に体調を崩し始めてしまいました。最初は、「なんとか乗り切ろう」と思っていたのですが、日が経つにつれて、どんどん声が出なくなっていました。高音が出なくなり、急遽キーを下げるために楽譜を書き直したり、薬局で薬を探したりしながら、なんとか本番に向かっていました。

「このまま本当に歌えるのだろうか」「せっかくここまで準備してきたのに」そんなことばかり考えていました。でも、ある時、「この不安をずっと考え続けても、何も変わらない」と思いました。そこで私は、「悲しみや不安に囚われるのはやめよう」と決めました。そして、明るい気持ちを保つことと、今できることだけに集中することに努めました。体調を整えること。楽譜を書き直すこと。練習すること。もし歌えなくなった時のために、口笛の練習までしていました(笑)。もちろん、不安が消えたわけではありません。

今振り返ると、この時の経験が、今回の旅の大きな学びにつながっていたように思います。



そして、いよいよ本番が始まりました。

最初の大きなステージは、サン・ラモンで開催された日本フェスティバルです。

この頃は、かなり声がかすれていました。正直、とても悲しかったです。ステージには立ちましたが、納得のいく歌を歌うことはできませんでした。それでも、出ない声をごまかしながら、その時の自分にできる形で、なんとか歌い切りました。

同日の夜のパーティでは、予定していた曲が歌えなくなってしまい、急遽セットリストを組み替える必要もありました。



そして、大学での講義です。

学生たちに向けて、日本の音楽やジャズについてお話しする機会をいただき、ミニライブも予定していました。この頃にはファルセット(裏声)が全く出なくなっていました。

講義も、自分で原稿を読むことが難しくなり、一部を代読していただきながら進める形になりました。

正直、「ここまで準備してきたのに」という気持ちがありました。



ランケスター植物園での献花式では、ギリギリの音域ではありましたが、なんとか歌うことができました。そして、日本から託された記念品も、無事お渡しすることができました。



そして、今回の旅の主目的であった大使公邸コンサートを迎えます。

苦しい日が続いていましたが、この日の朝、ついに声に戻ってきました。

歌い終えた時は、スタンディングオベーションをいただきました。



そして翌日は、最大のステージである国立吹奏楽団とのコンサートでした。

会場には、約 3000 人のコスタリカの方々が集まり、予定していた 8 曲を、最後まで歌い切ることができました。ここまで本当に色々なことがありましたが、終わった瞬間は、「本当に声が出てよかった...」という気持ちでいっぱいでした。

終演後には、「文化庁イベント史上、最も成功したイベントだった」という言葉までいただきました。



そして、さらに帰国前日。最後に、もう一つ大きな出来事がありました。

コスタリカ副大統領との面会が実現し、日本からお預かりしていた記念品も、無事お渡しすることができました。

「全てのミッションを終えることができた」と、ようやく実感した瞬間でした。



今回のコスタリカでの経験は、私にとって、本当に大きな学びになりました。

もちろん、約 3000 人の前で歌えたこと。国立吹奏楽団との共演。大学での講義。副大統領との面会。

どれも人生で忘れられない経験です。

でも、私にとって一番大きかったのは、「不安や悲しさがあっても、明るい気持ちを失わずにいれば前に進める」と実感できたことでした。

声が出なくなった時、私は、「完璧に歌わなければいけない」「失敗してはいけない」という思いに、強く縛られていたように思います。

でも、その中で私が一番努力していたのは、「明るい気持ちでいよう」とすることでした。

もちろん、不安や悲しさが消えたわけではありません。それでも、そこに囚われ続けるのではなく、今できることに集中しようと思いました。

私は、この経験を通して「手放す」ということを学んでいったように思います。

私が感じた「手放す」とは、諦めることではなく、不安や悲しみに囚われず、今できる最善を尽くすこと。そして、「あとは流れに任せる」「どうなっても大丈夫」と、自分を信じることでした。

コスタリカでの経験は、歌手としてだけでなく、人としての自分を大きく変えてくれたように思っています。

最後に、おまけです。



今回のコスタリカでの経験をもとに、『声が出ないでも、歌う。～コスタリカで、3000人の前に立つまで～』という本を書きました。

<https://amzn.asia/d/04SaxVtT>

今日お話ししきれなかったエピソードや、その時の心の動きなども書いています。

もしご興味を持っていただけましたら、ぜひお手に取っていただけたら嬉しいです。

本日は、本当にありがとうございました。

本日の例会

6/8(月)12:30～ @上野精養軒
卓話 ファンファンさん帰国前報告

次回の例会

6/15(月)特別休会

6/22(月)12:30～ @上野精養軒
イニシエーションスピーチ
楠原会員 平田会員

今後の例会予定やイベント案内

6/11(木)台北龍山 RC20th前夜祭

6/12(金)台北龍山 RC20th記念式典

6/13(土)～17(水)台北国際大会

6/13(土)上野ナイト

6/14(日)台北国際大会(開会式)

ガバナーナイト

6/18(木)ゴルフ同好会(龍ヶ崎 CC)

6/22(月)13:40～新旧合同クラブ協議会

@上野精養軒

6/22(月)16:30～新入会員勉強会

@浅草ビューホテル4F駒形

6/22(月)18:00～新入会員歓迎会

@浅草ビューホテル28F

23日(火)18:30開場 RAC納会

@居酒屋 和びすとろTORINOS 御徒町

29日(月)18:00～ 最終夜間例会

@上野精養軒3F桜の間